

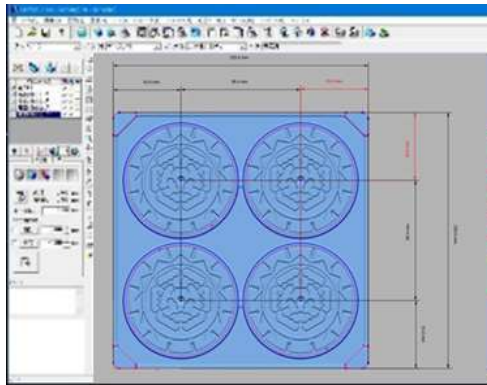


令和4年9月15日 (R4-002)

地方独立行政法人 岩手県工業技術センター

DX^{※1}技術で福祉作業所の新製品開発を支援！

岩手県工業技術センター（理事長 戸舘 弘幸）では、NPO法人いわて高次脳機能障害友の会イーハトーヴ（代表 堀間 幸子）様と共同でDX技術を活用して、独自の商品開発を行いました。DX技術である工業技術センター独自のデジタルシボ技術^{※2}で、ピッツェル^{※3}用焼き型を作製することで、独自のデザインを実現できました。同法人では、この焼き型でオリジナルデザインの洋菓子商品「盛岡さんさ」を製造、販売していて、大変好評を得ています。



焼き型の設計(上) とデジタルシボで作製した焼き型 (下)



デジタルシボ焼き型で焼いたピッツェル

この内容へのお問い合わせ先
担当：素形材プロセス技術部 和合 健
電話：019-635-1117 内線716
メール：ta-wago@pref.iwate.jp

※1 DX（デジタルトランスフォーメーション）：デジタル技術で生活をより良いものへと変革すること。革新的なイノベーションをもたらすもの。

※2 デジタルシボ：製品等の表面デザインを3Dデジタルツールでデザインする。自由度があり、高品位な表面形状を実現できる技術。

※3 ピッツェル：イタリア生まれのサクサクとした薄焼きクッキー。